



SYSTEM DESIGN GUIDE

TESIRA LUX事例#1 / 講義室

講義室は、対話・学生中心の学習経験を促進されるようシステムデザインされています。多くの場合、教授と学生の複雑な相互コミュニケーションのみならず、ローカルコミュニティやグローバルコミュニティをも巻き込んで行われます。柔軟な設計により、これらの相互作用をより効果的なものにしていきます。クラス全体だけでなく、グループ内や1対1のコミュニケーションを促進することによって、学生は効果的な学習効果を得ることができます。

製品名	機能
TesiraFORTÉ AVB VT	ソフトコーデックを統合し、コンピュータを介してUSB オーディオを利用することができます。
TesiraLUX IDH-1	AVB 送信器として使用できます。カメラ・PC・メディアプレイヤーなどからのビデオ信号を処理します。
TesiraLUX OH-1	AVB 受信器として使用できます。ネットワークビデオをディスプレイへ出力します。
Tesira AMP-8175R	全てのシーリングスピーカーへアンプパワーを提供します。

SYSTEM DESIGN GUIDE

講義室

このシナリオでは、Tesiraは講義室全体向けにオーディオ/ビデオ処理を提供することが可能です。TesiraLUXで講師と生徒はスクリーンをシェアし、TesiraFORTÉで配置された各マイクをミックスマイナスすることができます。また、講師はUSBを利用してPCをTesiraFORTÉへ接続することができ、Skype™やGoToMeeting®などといったソフトウェアを使用することで遠く離れた学生にも授業の様子を配信することもできます。

TESIRA FEATURES

- 教室全体のオーディオ/ビデオ処理
- 各マイクのミックスマイナスコントロール
- 「コラボレーションモード」(独立した箇所へオーディオ/ビデオを送る)「プレゼンテーションモード」(全ての箇所へ同一オーディオ/ビデオを送る)をサポート
- ソフトコーデックとUSB接続を利用し、授業の風景を遠く離れた学生へ同時に配信

